

平成 26 年 11 月 14 日  
アンジェス MG 株式会社

## 第62回日本ウイルス学会学術集会にて企画セミナーを共催 「HPV を標的とした抗腫瘍、抗ウイルス免疫療法の新展開」

当社は、2014年11月10日～12日に開催された第62回日本ウイルス学会学術集会におきまして企画セミナーを共催しました。

### 【セミナー概要】

日時：	2014年11月11日（火） 12：10～13：10
場所：	パシフィコ横浜 会議センター
テーマ：	HPV を標的とした抗腫瘍、 抗ウイルス免疫療法の新展開
座長：	理化学研究所 新興・再興感染症研究ネットワーク推進センター 神田 忠仁 先生
演者：	東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 准教授 川名 敬 先生
共催：	アンジェス MG株式会社



本セミナーでは、「HPV を標的とした抗腫瘍、抗ウイルス免疫療法の新展開」と題して、理化学研究所 神田忠仁先生が座長を務め、東京大学大学院医学系研究科産婦人科学講座准教授 川名敬先生が、東京大学医学部附属病院で実施された研究者主導臨床試験の成果 (Vaccine 32 (2014) 6233-6239 に掲載) について講演されました。また、講演の中で、子宮頸がん前がん病変とくに子宮頸部円錐切除術等の外科的手術を必要とするステージの年代の発生ピークは出産のピークに相当し、手術による早産等のリスクが高まること等から、CIN治療ワクチンは子宮頸部の前がん性の病変を消失させる治療用ワクチンとして期待されることを述べられました。

当社は東京大学医学部産科婦人科学と CIN 治療ワクチンの共同研究を行っております。CIN 治療ワクチンは、子宮頸がんの原因ウイルスであるヒトパピローマウイルス (HPV) の E7 など特定たんぱく質に対する特異的な細胞性免疫を子宮頸部粘膜へ効率的に誘導します。これにより、子宮頸部の前がん性の病変を消失させ、経口投与で子宮頸がんへの移行を回避できる世界初のワクチンとして期待されます。

以上

お問い合わせ先

アンジェス MG株式会社 経営企画部 広報グループ

TEL: 03-5730-2641